



浅間嶺

小諸市立東小学校
学校だより
No.12
令和4年1月19日発行

コロナ禍の中、3学期がスタートしました

年明けから新型コロナウイルス感染者が急激に増え、昨年度と同様に1月に計画していたスケート教室、スキー教室を2月に延期することになってしまいました。また、児童会選挙の活動も教室訪問が例年のようにできないなど、子どもたちの活動が制限されています。

そんな中の学校生活ではありますが、子どもたちは寒さに負けず、雪で遊ぶ姿があり、校内には冬休み中に取り組んだ書き初めや工作などが飾られています。

できるだけ早く、この第6波が終息し、延期したスケート教室、スキー教室や2月以降に予定している行事が、なんとか無事に実施できることを祈るばかりです。また、ご家族の皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。今年もお世話になります。よろしくお願いいたします。



全国学力・学習状況調査の結果について

毎年4月に全国の6年生を対象に実施している全国学力・学習状況調査の結果が公表され、小諸市の小中学校の状況についても発表されました。(小諸市教育委員会のホームページをご覧ください)

本校の国語、算数の傾向として、国語では「書くこと」と「読むこと」に、算数では「数と計算」に課題が見られ、国語・算数ともに全国・県平均を下回るという状況でした。

また、児童質問紙の傾向として、食事や睡眠などの生活習慣、授業中のノートへのまとめ方などが全国平均よりも高く、自己肯定感に関わることなどが全国平均より低い状況でした。

この結果は、平均の数値であり、全体の傾向として今後の教育活動に活かしていきたいと思えます。また、子どもたち一人ひとりの状況を把握し、その子に応じた手立てを講じ、確かな学力の定着及び生きる力や自己肯定感の向上に努めていきたいと思えます。



コロナウイルス感染症に関する対応のお願い

先日、通知や絆メールでお伝えしていますが、学校での感染拡大を防ぐために、ご家庭からの迅速な情報提供が大変重要になってまいります。児童本人はもちろん、ご家族の体調に関しても疑わしい場合は、学校または市役所までお知らせください。